



専任手話通訳者 今村美保さん



子どもたちと手話

私が手話を知ったのは社会人になつてから。でも石狩市には、ろつろが講師を務める出前講座や市内公共施設に掲示物などがあり、子ども頃から手話に触れる機会がたくさんあります。

私が勤める「りんくる」にも、エントランスなどに手話の単語を紹介する掲示物があります。

ある日、私はその前で2人の男の子が一生懸命、手を動かすところに遭遇しました。

その姿がかわいらしくて「もっとやってみて」とお願いすると、1人がすかさず「こんにちは」と手話であいさつしてくれました。

彼らは兄弟で、兄が小学校で習った手話を、掲示物を見ながら弟へ教えているところだったので、ろつろから学んだ手話を子どもが次の子どもへ伝える—そんな光景に私は思わず胸が熱くなりました。

問 障がい福祉課

☎ 72・3194 FAX 75・2270

広告